

丸山湿原群保全の会会報

(第 203 号)

発行日：2024年（R6）6月19日 編集／発行：丸山湿原群保全の会
〒669-1211 宝塚市大原野字炭屋 1-1 西谷地区まちづくり協議会事務局内

TEL/Fax0797-91-1788

090 - 1895 - 8061 (今住)

E-mail:maruyamashitugengun@gmail.com

保全の会 HP・blog

戦争は最大の環境破壊と差別を生み出します！

昨年の春から続いていたエルニーニョ現象が終息したようです。ん？次はラニーニャ現象へ。ん？エルニーニョは普通「低温多雨や秋から冬の高温少雨を引き起こす原因になっており、冷夏」という説。ラニーニャは「夏が極端に暑く、冬も極端に寒くなる」という説。科学的な情報です。では昨年の「猛暑」はなぜ？という疑問が起こってきます。さらに言うと今年の夏は？「酷暑の夏」となるのか？気温 40℃越えが当たり前になるのか。でも大丈夫、人類は「クーラー」を発明しています。自分に合う環境を作ればいいのです。（以前にも書いたような…）人類は万能です。ただ、お金のない人は…「なんまいだぶなんまいだぶ」かもしれません。阿弥陀様にお迎えいただくのも幸せかもしれません。

海水の温度が気候を支配（結局は気温上昇なんですが）しているのは多分間違いないでしょう。水は温まりにくく、冷えにくい。海水の温度は気温の約1ヶ月遅れで推移。海水温が下がりきる前に次の夏が始まっているのか。「暑い時はためらわずクーラーを使い、電気をバンバン使いましょう」ごもっともですが、何か本末転倒のような気がするのは私だけでしょうか？でも、ためらわずに「クーラーは使いましょう。」阿弥陀様はそう気持ちよくお迎えにはならないと思います。「なんまいだぶなんまいだぶ…」仏教以外はどないやろ？また怒られそう…

(今住 6月17日作成)

はなみずき保育園本園 ★5月20日（月）はなみずき保育園本園（川面）



どこから出てくるんや？クマか？



クマはどこや～～

前回の分園に続き本園がやってきました。もちろんピカピカの長靴を履いて。お下がりもあるかな？新品はなんと大阪に本社がある某有名アウトドアブランド品。かわいいデザインもありましたが、結構シックで実用的な形のものが多かった。先に金属が入っていればなおよいのですが…それは「安全靴」作業用です。自慢じゃないが我々が履いているのが「それ」です。エッヘン！

天気も上々、**エゴノキ**（**齊墩果**）の花が迎えてくれました。（今年は大きい木は咲かなかった。なんで？）ハッチョウトンボも出てくるかも？でも園児たちは大きいのが好きなんだな～～何度も経験済み。食べるのも。いつも**カンサイノキ**（**関西酢の木**）からスタート。これが2回目以降になると「美味しい葉っぱ食べる！」と言い出す子も。しかも「むしゃむしゃ」と。「お腹壊しても知らんで～」と言いながら、でも今まで一回もクリームなし。気を使ってくれてるだけかもしれません。



エゴノキの花

気にしない気にしない。この日は「西谷クマ騒動」もあり、「クマはどこやー！」の掛け声で移動。大きな声でクマが近寄ることも無い。「熊鈴」の代わりね。大きな声を張り上げながら、ハッチョウトンボ（ハジ蜻蛉）も何とか見れたし、いろいろ食べたし楽しく終了できました。詳しくは「はななみずき保育園」のblogを見てね。↓

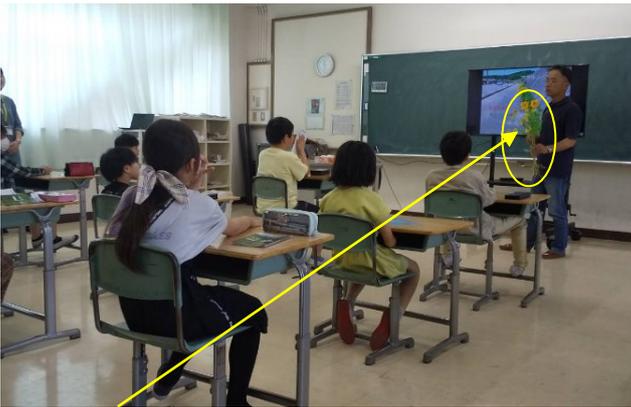
<https://www.yoiko-net.jp/1050/article/detail/361940>



クマはどこや〜

西谷小学校環境学習 ★5月24日（金）環境学習で西谷小学校へ行ってきました。

今年も丸山湿原の事前学習へ。座学です。複式学級になり、3・4年生が「総合」の時間として学習。（変則的な学級編成）4年生は昨年に続き2回目となります。もちろん昨年と近い内容。こちらが話をする前から4年生は「なんでも知っている」か？ところが意外にもあまり覚えていない。



プレゼンが下手なのか？ただしインパクトのあった写真スライドはばっちり覚えていました。（ヤマカガシがシュレーゲルアオガエルを食べている画像）「やはりもっと工夫が必要か。」と反省。加えて今年は、ギャラリー（先生方）も多く。緊張！…は、せんかった。

最初は恒例のオオキンケイギク（大金鶏菊）から。なんと法律違反を。学校のすぐ前に咲く「オオキンケイギク」の生花を持ち込んでしまいました。300万円以下の罰金もしくは3年以下の懲役です。（外来生物

生花のオオキンケイギクを持ち込む 違反行為？

法）特定外来生物に指定されています。最近行政やボランティア団体などが駆除活動に取り組んでいます。西谷でも「まち協環境部会」が啓発。かなり周知されてきました。5年ほど前小学校に伺ったときには、校長室に美しく飾られていました。そのことを考えると随分認知されてきたと思います。（生花はすぐビニール袋に密封し持ち帰り廃棄しました）

ついでにウシガエルやアメリカザリガニ（以下ザリガニ）の話も。ミシシippアカミミガメ（以下カメ）もしたか？ザリガニとカメは「条件付特定外来生物」（2023年6月から）となりました。ちょっと変わった法律。ザリガニについては私も子ども時代から「ザリガニ釣り」で遊んでいた身近な生き物。もはや日本の文化に溶け込んでいる？だから一概に禁止にはせず、「捕まえたらすぐ放すOK」「持って帰るOK」「持って帰って放すのは絶対ダメ！」という遊びや飼育に対する配慮です。飼うなら死ぬまで面倒を見なさい、という当たり前のことなのですが。カメも同じね。放したら法律違反！

食べるのもOK！なんですがなかなか一般的にはなりませんね。（ブラックバスは食べるか…？）子ども時代、ウシガエル（食用ガエル）釣りのおっちゃんがありました。（商売？）麻袋の中でカエルが足を伸ばし袋が動く。あっという間に釣り上げる様子を尊敬の眼差しで見っていました。

店で「ケロヨン」としてフライ？などで食べた記憶もあります。おいしかった…。これは「ジビエ」とは言わないでしようが、勇気を出して食べるという提案もしたような。ぜひしっかり過熱してからお召し上がりください。台所は嫌やろね〜偏見ですが…。

と何の話をしたかよく覚えていませんが、「湿原」の情報は伝えたような。とにかく「丸山湿原」が実はそんなに特別な場所ではなく、自宅のすぐ近くにも「すごい！」生き物（動植物）がいることを伝えた？「そうよね…多分…きっと」

環境省選定「重要里地里山」です。知名度低いけど。ぜひ探検してほしいものです。フィールドは6月17日（月）なぜかまだ梅雨に入っていない？また水が…大丈夫でしょうか？

フィールドのレポートは次号で。

定期活動 ★5月26日(日) 約束の竹筒ポスト新調！今度は太くてデカイ！

前回決意した竹筒ポスト新調。会員から本当に太くてデカイ竹が運び込まれました。モウソウチク(孟宗竹)。外来種ですが



投げ込み口 加工中

「筍(タケノコ)」はこれが一番。植えたものが異常に繁殖中。前回のポストはマダケ(真竹)。西谷には真竹が多い。竹の利用価値は高いんですが、今や潜在的利用価値になってしまいました。邪魔者。



孟宗竹と真竹 個体差はあるがこんなに太さが

太く肉厚のタケを現場加工。見事なポストが出来上がりました。

これで投げ入れる小石のキャパも倍近くなる？入れてくれるかどうかは問題ですが…並行作業として、近くの枯死木(コナラ=小檜)の処理。歩道脇で「ゆらゆら」していたので気になっていました。枝はすべて落下済み。経25cm前後、樹高16mぐらいか？枝がないので「かかり」もそれほど気にならないか。小さなチェーンソー(25ccトップハンドル)で楽勝！と思っ



枝が全くない枯れコナラ



立派になった竹筒ポスト デカイ！

ていたのですが…硬い。伐倒後、見てみると芯(肥え?=芯材=赤身)がとても大きく刃が入らなかったよう。目立てが悪いとう噂もありますが…ひょろひょろでも倒れない所以です。何とか3本ほど処理して歩道脇に。

さらに付近歩道脇のササ刈りも。手作業なのでなかなか進みませんが、ちょっとした処理が歩道の確保に役立ちます。



油脂の溜まった心材 硬い！

その後、一応湿原を見とかないと、ということで湿原へ。途中食事中のアサヒナカワトンボ(朝比奈河蜻蛉)が人懐こく腕に止まります。さらに進むとコアジサイ(小紫陽花)の薄紫が優しく出迎え。香りもいい！タニウツギ(谷空木)もいい！ところが枯木処理をしていたせいか、倒木が目につきます。アーチ状に倒れたアカマツ(赤松)。歩く分には気がつかない。が、歩道を覆うようにイヌツゲ(犬柘植)に引っかかっています。「やらねばなるまい」メラメラと手鋸軍団の魂に火がついたか？(チェーンソー置いてきたし…)さすがよく切れる鋸。肥(こえ=樹脂を蓄えた芯)も少なくチャチャッと処理。素晴らしい！やればできるんですが…なかなかやらないのが持ち味。湿原はトキソウが咲き



トビケラ？を食すアサヒナカワトンボ

始めたが数は少ない。写真にもちと遠い。ハッチョウトンボは？第1湿原では見つからず。第4湿原で見つかりました。印象として「虫」が少ない。遅れているだけか？「こんな年もあるのでしょう」としておきましょう。



歩いていると気づかない？



香りのいいコアジサイ



手鋸でチャチャッと処理

定期活動 ★6月8日(土) 基礎調査第 10名(オブザーバー1名を含む)

目的	市内	市外
丸山	23	39
登山・ハイキング	18	49
散歩	3	7

来場者数計 139人
(竹筒ポスト集計)

場所	時間	気温【水温】	電気伝導 (EC)	PH
入口	10:05	25.1℃		
第3湿原	10:27	【21.4℃】	26.8μS/cm	6.4
視点場	10:42	28.3	44.0μS/cm	6.0
第1湿原	10:51	【20.3℃】	33.4μS/cm	6.3
第2湿原	11:12	【21.7℃】	29.5μS/cm	6.4

竹筒ポストを新調したのに…キャバが増えたのに… 人数は少ない? 「ドンマイドンマイ」「僕は好きだよ竹筒ポスト」何を言ってるか意味不明ですが、実は私は別件で不参加。バーチャル! 時期はちょうどササユリ(笹百合)。ササユリは本当に人気がある。駐車場から入ってすぐに2輪



恋人を迎える ササユリ

咲きが恋人たちを迎えるように咲いていました。ええ感じの画像を

添えます。まさしく恋人? 残念ながらこの日参加の会員さんです。ひょっとして…❤️? いくつになってもいいものですな…あり得ませんが、失礼。ササユリは思ったほど数はない。シカが食べてる? かもしれません。が、あるのはある。シカ



シカの食害? 食益? かじられヌマガヤ



咲き出したコバノトンプソウ

はまた最近頻繁に第1湿原に出没中。ヌマガヤ(沼茅)の新芽をむしゃむしゃと食べているようです。ヌマガヤだけならしめたものなのですが…バランスとしてどうなのでしょう? トキソウ(朱鷺草)はほんとに少ない。キンランも出なかった? カキランも目立たない。(これは出ると思いますが…) ノハナショウブも見当たらない? コ



数は少なかったがトキソウ

バノトンプソウ(小葉の蜻蛉草)が咲き出していました。増えるか? 「沈黙の春」近しか? いやこんな年もあるんですよ。みんな力を溜め込んでいるのでしよう…としておきましょう。植物はしゃべらないしね。でも、雨の降り方は気になりますね。土留めに設置した枯れ松も崩れていました。元々の設置がいい加減なのか? 後は自然に任せます。落ち着くところに落ち着くでしょう。天気は不安要素満載ですが、こればかりは神頼み。「おろおろ」するしかありません。「ヨウ化銀ロケット」打ち上げる手もあるようですが…



大水で流された? 松の土留め

やまぼうし保育園本園 ★6月15日(土) やまぼうし保育園本園(中筋)

何度も来ているような気がする「やまぼうし保育園本園」ですが、実は初めて。分園は来ていますが、本園は規模が大きくて「園長バス」に乗りきれない。今回は「土曜日実施の希望者プラン」で来られました。紙面の都合上紹介は次回とさせていただきます。



ちょっと予告

次回活動日 6月23日(日) 総会 7月13日(土) 28日(日) 8月10日(土) サギソウ開花数調査